

I 港区立白金台幼稚園の教育

* 教育目標 *

人間尊重の精神に基づき、幼児一人ひとりに、自分のよさや可能性を信じ、多様な人々と協働しながら豊かな未来社会を切り拓くことができる力の基礎を培うため、次の目標を設定する。

やさしい子 よく考える子 元気な子

目指す幼稚園

- (1) 自分や人を大切にし、共に生きていくことの喜びや規律の大切さが学べる幼稚園
- (2) 主体的な取組の過程を尊重し、考えや願いを実現していくことができる幼稚園
- (3) 心身の健康が保たれ、遊びに没頭できる環境で、様々な体験ができる幼稚園

家庭で愛情いっぱい育てられた幼児にとって、初めての社会生活の場が幼稚園です。そこで同年齢の多くの友達や先生に出会います。様々な個性や境遇の幼児が、幼稚園で出会い、関わることで、自分や人の存在の尊さや人が共に過ごすことの大切さを学びます。また、幼児の自立を支えていくとともに、年齢にふさわしい規律ある社会生活が営める園にしていきます。

幼児が主体性をもち、様々な人やものに関わり、思いを実現できるようにしていきます。その際、幼児が目的や目標をもって邁進したり、試行錯誤を繰り返したりしながら取り組む過程を大切にします。幼児が挑戦し、遊びを創っていく意欲や喜び、達成感が味わえる園にしていきます。

園内外の環境を、安心・安全に整えるとともに、創意性を発揮して遊べるように配慮し構成します。心身共に健康で、幼児が生涯に必要な資質・能力を、体験を通して身に付けていくことができる園にしていきます。

幼児期は、主体的な遊びや生活の中で、直接的・具体的な体験を通して生きる力の基礎を培う極めて重要な時期です。そこで、幼稚園では幼児の興味・関心を大切にし、発達に必要な様々な体験が豊富に得られるような環境を整え、同年代の幼児との集団生活を通して一人ひとりの幼児がよさを発揮しながら成長できるようにしています。

本園の森のような木々や起伏のある土の園庭は、幼児の心を揺り動かし、四季折々の自然の変化を感じながら豊かな遊びを創り出すことができる、幼児期にふさわしい大変恵まれた環境です。この豊かな自然環境の中で、体力・気力、好奇心や探究心、コミュニケーション力や規範意識・道徳性の芽生え、多様な表現力などを幼児に培っていきます。

教育は日々の積み重ねです。幼稚園への規則正しい毎日の通園が、着実な成長・発達を後押しするのです。それには、早寝・早起き・朝ごはんの生活習慣（生活リズムを朝型に）が最も大事で、これこそが保護者の役割であり責任です。登園後は幼稚園の責任の下、幼児の園生活の充実に努めます。

幼稚園と家庭とでパートナーシップを結び、力を尽くしていきましょう。

「遊び」は重要な学習です

幼稚園は、「幼児が主体的に行う遊び」を大切にした教育を行っています。遊びを通じて多くのことを学び、総合的に様々な力を身に付けていくのです。一人ひとりの興味や関心を生かし、恵まれた然環境の中で、伸び伸びと遊んでほしいと思います。

小学校以降の学習の基礎は、幼稚園でつくられます

幼稚園の「遊び」と小学校の「国語」や「算数」などは、一見何のつながりもないように見えるかもしれませんが、様々な遊びを通して、言葉が豊かになったり、数量への関心をもったり、自然の美しさや不思議さなどに気付いたりすることで、「国語」や「算数」「理科」などの教科につながる小学校以降の学習の基盤をつくっているのです。そして、学習の基盤となる物事への意欲、話を聞く態度、友達と一緒に活動することなど、大切なことを身に付けます。

家庭との連携を大切にしていきます

幼児は、幼稚園と家庭や地域社会での生活を通して豊かに成長します。

教師と保護者が情報交換し、互いに理解し合うことで、幼児の望ましい成長を図ることができ、また、子どもたちのために保護者も共に活動して、子育てについて学び合えるようにしています。保護者同士がコミュニケーションを図りながら、一人ひとりの力を発揮して子育てを楽しんでいきましょう。そして、保護者にとっても楽しい幼稚園にしましょう。

II 白金台幼稚園の生活

1 教育時間

8:50

13:50

13:55

14:00

(3歳児) (4歳児) (5歳児)

4歳児、5歳児は
令和5年度と変わります

- ・登園（来る）時刻… 8時50分（開門時刻） *9時（閉門時刻）までに必ず来てください。
- ・降園（帰る）時刻… 13時50分（3歳児） 13時55分（4歳児） 14時00分（5歳児）
ただし、午前保育（弁当なし）の日があります。（月2回程度・教員の研究会参加等のため）
- ・毎日、担任から連絡事項をお伝えしますので、帰る時刻の10分前には到着しててください。
- ・来る時（8時50分から9時まで）と、帰る時（13時40分から14時00分）は、職員が門に立ちます。
- ・入園当初は、園生活のリズムに無理なく慣れていけるように帰る時刻を早くします。
徐々に、延長していきます。
- ・行事等により、教育時間が変更になる場合があります。

2 送迎

- ・送迎は必ず保護者がお子さんに付き添い、徒歩による通園をお願いします。小・中学生による送迎は禁止です。
- ・自動車及び自転車、お子さんをベビーカー・キックボードに乗せての送迎はできません。通園路の安全確保のため、徒歩による通園を基本としています。遠方にお住まいの方や事情のある方は、バスや電車などの公共交通機関をご利用いただくか、やむを得ず自転車を利用する場合は、白金台駅自転車駐車場（白金台4-6-2）のみ利用し、そこから徒歩でいらしてください。
- ・他の人に送迎を頼む場合は、必ず相手の了解を得て、事前に連絡票や電話などで幼稚園に連絡してください。
- ・園に届け出ている通園路を使用してください。
- ・朝、担任に連絡したいことがある場合は、連絡票を使用し、正門でお子さんを迎える園長にお渡しください。連絡票は、掲示板付近にあります。家庭でメモしたものを持ってきて構いません。

3 欠席の連絡

- ・朝、お子さんの健康状態を診て、具合の悪い時には休ませましょう。高い熱が出た場合は必ず医療機関を受診してください。インフルエンザや水痘等の伝染病や新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、必ず園に連絡してください。
- ・欠席の場合は、必ず幼稚園に電話連絡してください。8時から8時30分までの間をお願いします。
8時30分から8時45分は幼稚園職員が朝会を行っており、対応できません。
8時30分までに電話できないときには、8時45分以降をお願いします。
- ・連絡の内容は、電話に出た者に伝えてください。（担任でなくても結構です）

アプリでの遅刻・欠席連絡の導入を検討中です

4 出席停止

- ・感染症にかかった場合は、欠席扱いではなく、出席停止になります。
- ・感染症と診断された方は、医師から登園を許可されたら、「学校感染症登校連絡票」幼稚園のホームページからダウンロードし、保護者が記入して提出してください。(医師の診断書は必要ありません)

<出席停止にかかわる主な感染症>

インフルエンザ 百日咳 麻疹(はしか) 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) 風疹(3日ばしか)
水痘(みずぼうそう) 咽頭結膜熱(プール熱) 新型コロナウイルス 溶連菌感染症 その他

- ・園での投薬はしていません。お子さんに投薬が必要な場合は、幼稚園に事前に相談のうえ、保護者が幼稚園に来園して服用させてください。一年を通して健康維持のために必要な場合は、個別に相談に応じます。

5 経費

※入園料・保育料はかかりません。

①保育用品・・・別紙申し込み用紙を参照

②その他の経費 ・PTA 会費：PTA 役員が集金します。集金方法はPTAからお伝えします。

・遠足代：その都度、実費徴収します。

・写真代：園行事の際に、業者が撮影したものをネット販売しますので、希望する方は申し込んでください。

Ⅲ 白金台幼稚園の約束

1 安全管理

不審者侵入を防ぎ、幼児の安全を確保するために以下のことについてご協力をお願いします。

(1) 正門の施錠について

- ・門扉は電子錠になっています。送迎の時間帯は、幼稚園の教職員が立っており、門扉は開いています。それ以外の時刻(遅刻、用事等)に幼稚園に入る場合は、インターホンを押してください。幼稚園側で門扉の電子錠を解除します。門から出る場合については、入園後、操作の仕方を説明します。
- ・中門は、手動による施錠をしています。送迎の時間帯は開いていますが、それ以外の時刻に通る場合は、忘れずに閉めて鍵をかけてください。開放されたままになっていると安全管理上、大変危険です。
- ・電子錠、インターホン等の施錠に関わる部分は幼児・小中学生には、絶対に触らせないようにしてください。
- ・PTA活動等で幼稚園に出入りをされる時は、職員室に声を掛けてください。会合等が終了し退出する際も声を掛けてください。
- ・遅刻の場合は必ず保護者が学級担任のところまで送り届けてください。

(2) 名札の着用について

- ・入園時、家庭に必要な数の保護者用名札(カード)をお渡しします。購入していただいたホルダーに入れて着用します。ひらがなで、幼児の名前を記入してください。ホルダーは園を介して購入したものでなくても結構ですが、必ず赤いストラップのものをご用意ください。
- ・園内に入出入りする時は、名札の着用をお願いします。送迎や行事の際等、毎回、着用してください。
- ・代理の方に送迎をお願いする場合は、担任に事前に連絡し、名札を渡しておくなどして、代理の方が送迎に来たことが周囲の保護者にも分かるようにしておいてください。



2 保護者用上靴

- ・保護者が園内に入るとき（参観日、懇談会、保護者会、行事等）は、必ずスリッパ等の上履きと、外靴を入れる袋をご持参ください。

3 園からの連絡

- ・園から、下記のように配付物その他による連絡があります。園からのおたよりなどに関しましては原則、保護者アプリ「コドモン」を通して、電子データでの配信となります。必ずご確認ください。
 - 園だより … 毎月の指導のねらいや行事等についてお知らせします。
 - 学級だより … お子さんの様子、育ちの姿、活動の取り組み方などを随時お知らせします。
 - お知らせ … 行事の詳細など、必要に応じて印刷物を発行またはデータ配信をします。
 - 掲示物 … 毎日、必ず外階段下の掲示板を確認するようにしてください。
 - 帰るときの連絡 … 毎日、担任よりお子さんの様子や連絡事項をお話します。
 - 保護者会、学級懇談会、個人面談 … 年間計画に基づき実施しています。欠席する場合は、ご連絡ください。
 - 緊急時の連絡 … 災害時その他、緊急を要する場合には、「緊急メール配信」により連絡します。

園と個々のご家庭の書類受け渡しに使用する名入りの封筒（通称：通い袋）を用意します。
繰り返し使用しますので、原則、お渡しした翌日には担任に戻すようお願いいたします。

4 写真撮影について

個人情報保護の観点から、原則、園内での写真撮影（ビデオ含む）はご遠慮いただいております。

特定の行事（入園式・親子遠足・運動会・生活発表会・修了式）については、撮影可能な場合があります。事前に手紙でお知らせします。行事の際は、写真業者が入ります。保育参観及び保育参加の時は、お子さんの様子をしっかりと見たり一緒に楽しんだりしていただくため、写真撮影はできません。記録及びホームページ掲出用に、教職員が写真を撮影することがあります。不都合な方は申し出てください。また、年長組の修了委員がアルバム作成のため、写真を撮影することがあります。ご了承ください。

IV 緊急避難時の引き取り方法

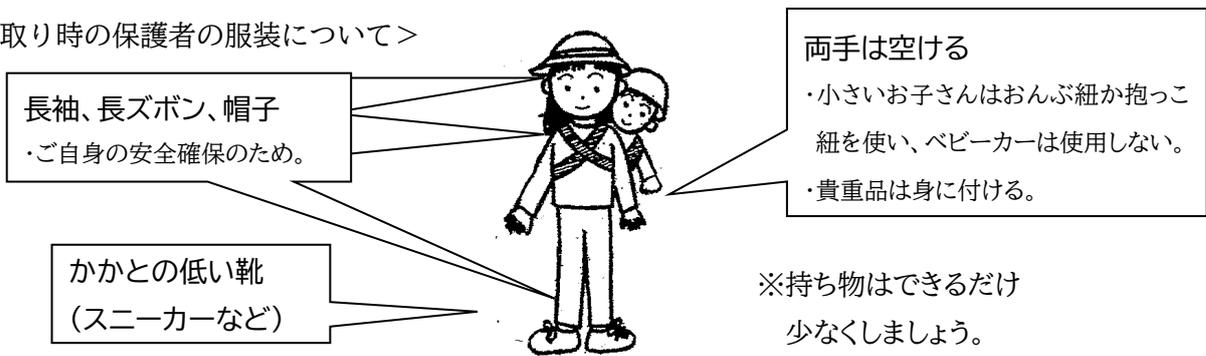
避難引き取り時は、下記のように行います。年数回の訓練時もこの通りです。ご協力をよろしくお願いいたします。

<引き取り方法>

- ・お迎えは、徒歩でお願いします。（徒歩による所要時間を確認しておきましょう。）
- ・引き取り場所は、以下の通りです。
 - 第1次引き取り場所（幼稚園）の場合、保育室入り口または園庭です。
 - ※状況に応じて引き取り場所が変わりますので、必ずホワイトボードによる掲示を確認してください。
 - 第2次引き取り場所、その他では、まずその中で「白金台幼稚園」の居場所を見付けてください。お子さんの学級（学年）が整列している場所が、引き取り場所になります。2次避難場所への移動の際は、門に表示します。
- ・引き取りの際、到着時刻を名簿に記入し、担任に以下のことをお伝えください。

「〇〇〇〇（お子さんの氏名）の□□（続柄）、△△△△（ご自分のお名前）です。」
- ・引き取り後は、寄り道をせずまっすぐに家に帰りましょう。
- ・お子さんと一緒に徒歩による帰宅所要時間を確認しておきましょう。
- ・緊急時、ベビーカーは使用しないでください。また、かかとが高い靴やサンダルはお控えください。

<引き取り時の保護者の服装について>



<本園の引き取り場所>

基本的には幼稚園が引き取り場所ですが、災害の状況によって次のように変更します。

第1次避難場所・引き取り場所	幼稚園
第2次避難場所・引き取り場所	りす公園・白金台3丁目遊び場・猿町公園
第3次避難場所・引き取り場所	どんぐり公園・白金小学校
第4次避難場所・引き取り場所	*広域避難場所(本園の地域は自然教育園)

*広域避難場所とは、港区が指定したところであり、大規模災害の際、地域の人々も避難してきます。
自然教育園対象地域は 白金1～6丁目 白金台1・3・4・5丁目 です。

V 園医

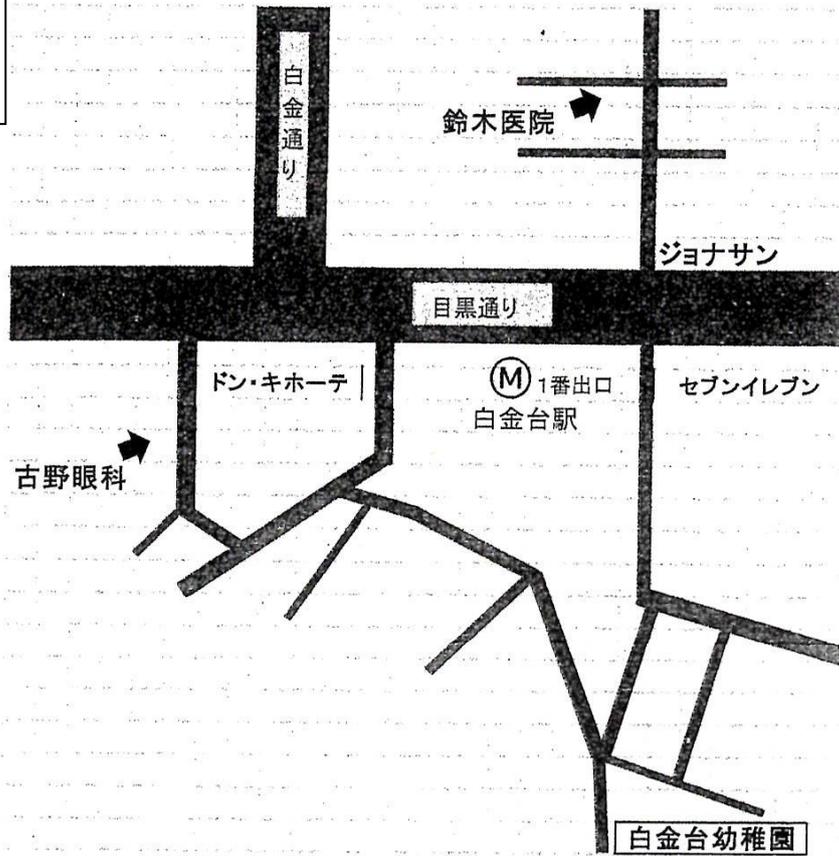
園医・電話	氏名	住所	診療時間
内科医 鈴木医院 (3441) 6668	鈴木 浩一	〒108-0071 港区白金台 4-12-11 (白金台駅1番出口より徒歩3分)	9:00~12:30 月~土 (木は第1・第3・第5のみ) 15:00~18:00 月・水・金 17:00~19:00 火 (受付は終了時間の15分前まで)
歯科医 伊皿子おおね 歯科医院 (5421) 4182	大柵 貴俊	〒108-0074 港区高輪 1-5-21 ルート高輪ビル (泉岳寺駅、白金高輪駅より徒歩5分)	9:30~12:30 月・火・水・金・土 14:00~19:00 月・火・水・金 13:30~17:30 土 ☆予約が必要
眼科医 古野眼科医院 (3449) 0888	古野 史郎	〒108-0071 港区白金台 3-16-16 (白金台駅1番出口より徒歩5分)	9:00~11:30 月・火・水・金・土 14:00~17:30 月・火・水・金
耳鼻咽喉科 耳鼻咽喉科 クマダクリニック (5766) 3357	熊田 政信	〒106-0031 港区西麻布 4-2-6 エル・ファースト・ビル 3F (西麻布バス停より徒歩1分)	8:50~12:50 月・火・木・金・土 14:00~18:00 月・火・木・金 (土曜午後は、声帯ボツリヌストキシン治療のみ) ☆予約が必要
薬剤師 ナルト薬局	入江 重行		

※診療日、診療時間は変更になることがあります。あらかじめご確認ください。

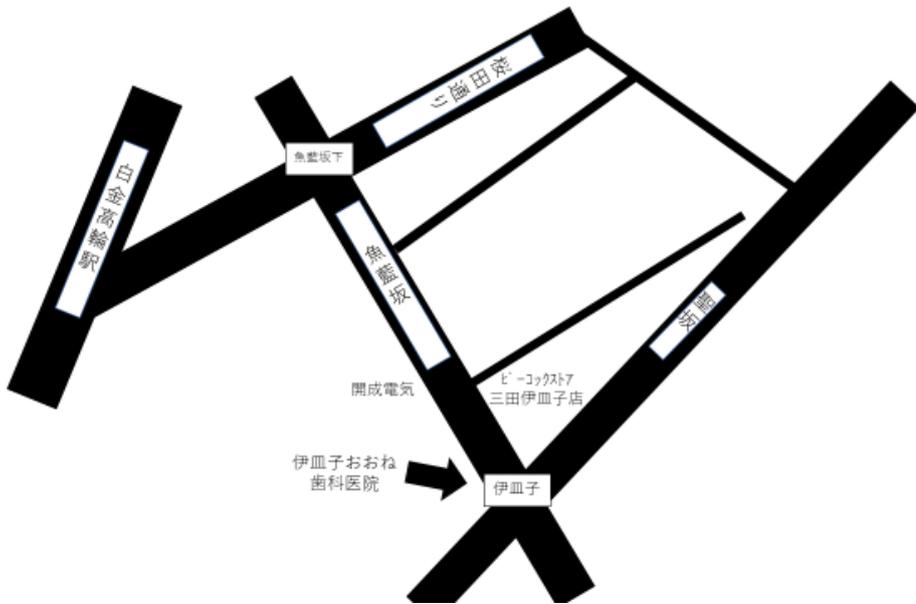
※定期健康診断は、園医での受診をお願いいたします。治療は、かかりつけ医でも構いません。

《地図》

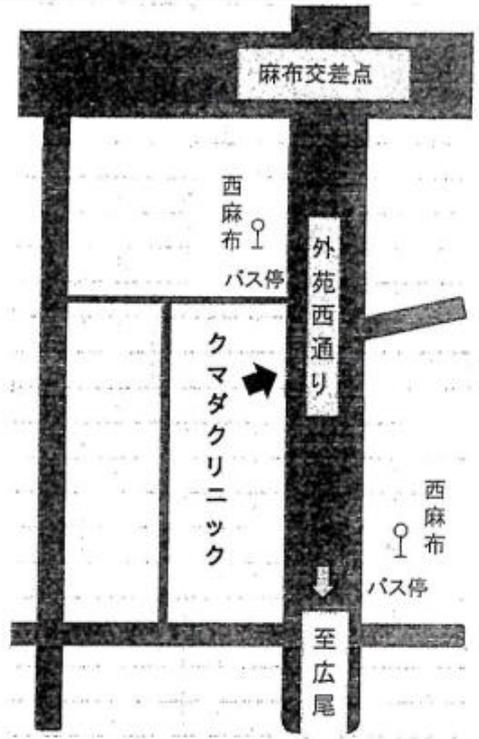
内科 鈴木医院
眼科 古野眼科



歯科医
伊皿子おおね歯科医院



耳鼻咽喉科
クマダクリニク



VI 準備するもの

持ち物にはお子さんの名前を分かりやすい場所にひらがなで記入してください(園服、園帽子、半ズボン、リュックサック、上履き袋、絵本袋は除く)。

園で使用する物は、外側に名前が見えるようにしてください。園外に持ち歩くものは、内側に名前を記入するようお願いします。

(1) 服装について

①園服・園帽子 ※名札クリップは使用しないでください。

②半ズボン ③通園靴 ④上履き

頭髮…髪の長いお子さんはゴムで結んでください。

安全面を考慮して飾りが付いたものは避け、ヘアピンは使用しないでください。

①園服 (冬)		<p>★園指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前を記入するところに、名前と共にお子さんが分かる印をつけてください。 ・園服の下に着るものについての指定はありませんが、下記の点にご留意ください。 <p>*着脱しやすいもの</p> <p>*運動がしやすく、汚れても構わないもの</p> <p>*装飾が華美でないもの</p> <p>※安全のため、<u>フード付きのものは避けてください。</u></p>
①園服 (夏)		<p>★園指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帽子の内側に名前を書きましょう。 ・外側に自分で分かる目印(ボタンなど)を付けてください。
①園帽子		<p>★園指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帽子の内側に名前を書きましょう。 ・外側に自分で分かる目印(ボタンなど)を付けてください。
②半ズボン		<p>★園指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女とも年間通じて着用します。ポケットが前です。 ・寒い時期も、半ズボンで、元気に過ごしましょう。 ・タイツは着脱が難しいため使用を控えてください。レギンスを履く場合は、膝丈までのものにしてください。 ・内側に記名してください。
③通園靴・ ④上履き		<ul style="list-style-type: none"> ・通園靴は、履きやすく遊びやすい、幼児が自分で脱ぎ履きができる足のサイズに合った運動靴にしましょう。 ・革靴、夏場のサンダルや冬場のブーツ等は避けてください。 ・上履きは、外靴とすぐに見分けがつくよう、バレエシューズなど<u>白色</u>の足のサイズに合った室内用の靴をご用意ください。

(2) 持ち物について

【毎日持ってくるもの】 ①通園かばん ②手拭きタオル ③コップとコップ袋 ④ハンカチ ⑤ティッシュ

【その他】 ⑥上履き袋 ⑦着替え袋 ⑧絵本袋 ⑨スモック ⑩レジャーシート

<p>①通園かばん</p>		<p>★園指定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・背中側に自分で分かる目印を付けてください。 ・安全上の理由から、<u>キーホルダー等は付けない</u>てください。
<p>②手拭きタオル</p>	 <p>サイズ：30×30 cm程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各自のタオル掛けに掛けて使用しますので、<u>ループがついたもの</u>にしてください。
<p>③コップ・コップ袋</p>	 <p>コップの高さ：6 cm程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、持って帰ります。常に清潔にして持ってきてください。 ・コップ袋は、コップを出し入れしやすいように、コップよりも大きめのものにしましょう。 ・幼児が自分で出し入れができるものにしてください。 ・紐の長さは、取り出しやすいように20 cm程度にしてください。
<p>④ハンカチ ⑤ティッシュ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・半ズボンのポケットの中に入れておきます。毎日、清潔なものを持たせてください。 ・自分で扱えるようになったらポケットティッシュでも構いませんが、落としやすいので記名してください。
<p>⑥上履き袋</p>	 <p>サイズ：25×20 cm程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上履きは靴箱に置いておき、週末の休前日に上履き袋に入れて持ち帰ります。洗って月曜日に持ってきてください。 ・上履きを出し入れしやすい大きさにしましょう。 (キルティングは縮みます。少し大きめにしましょう) ・袋の内側に記名してください。
<p>⑦着替え袋</p>	 <p>サイズ：30×25 cm程度 *サイズ修正しました</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・シャツ、パンツ、靴下、半ズボンなど、着替え一式を園に置いておき、汚れたら着替えて家に持ち帰ります。持ち帰った物の替わりを、翌日持たせてください。 ・季節の変わり目には入れ替えをしてください。 ・汚れた衣服を入れるビニール袋を2～3枚(なるべく持ち手付きのもの)、名前を記入して入れておいてください。 ・ロッカーやフックに引っ掛けられるように、<u>必ずループ</u>を付けてください。 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">*着替えのパンツがない場合は、幼稚園の備品(新品)を使います。後日、<u>同じサイズの新品を返して</u>いただくことになっています。</p>

⑧ 絵本 バッグ	 サイズ：30×40 cm程度	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本貸し出し日に絵本を入れたり、製作物を入れたりして持ち帰るために使います。 ・幼児が使いやすい、布製のものにしてください。 ・サイズは30×40 cm程度で、<u>角形 A4 号 (A4 封筒)</u> が入る大きさにしてください。 ・袋の内側に記名してください。
⑨ スモック		<ul style="list-style-type: none"> ・製作活動など、衣服の汚れる活動をするときに着ます。 ・<u>半ズボンが隠れるくらい長めのもの</u>で、前後が分かりやすく、自分で着脱ができるものにしてください。 ・3歳児は1学期後半より、使用予定です。 ・襟首にループを付けてください。
⑩ レジャーシート	 サイズ：幼児一人が座れる程度	<ul style="list-style-type: none"> ・遠足など戸外で昼食を食べるときに使います。 ・自分で畳めるものにしてください。また、レジャーシートを入れる袋も一緒に持たせてください。
ジャンパー・コート・ レインコート類		<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時や、防寒具として、コート等を着てくるときは、<u>襟首にループ</u>を付け、コート掛けにかけられるように工夫してください。分厚いものは体の動きが鈍くなるのでやめましょう。 ・傘はシンプルで、自分で広げたりまとめたりしやすいものにしてください。

(3) 用品・教材について

クレパス		<ul style="list-style-type: none"> ・<u>箱のふたと本体の両方に名前</u>を書いてください。 ・<u>クレパス 1本ずつに名前</u>を書いてください。 ・個人用として保育室に置いておきます。 *3歳児には、年度当初購入していただきます。担任が管理し、必要な時期に使用し始めます。
はさみ		<ul style="list-style-type: none"> ・個人用として保育室に置いておきます。 ・本体とキャップの両方に名前を書いてください。 *3歳児は、園のものを使用します。
カラー帽子		<ul style="list-style-type: none"> ・名前の脇に、目印となる小さめのアップリケや刺繍などを付けると分かりやすいでしょう。 ・年度始めにお渡しします。学級ごとに色が違います。

氏名 ゴム印		<ul style="list-style-type: none"> ・園で保管します。 ・修了時、転退園時にお返しします。
雑巾	 <p>サイズ:15×20cm 程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・使い古した浴用タオルなどで雑巾を2枚作り、入園時・進級時にお持ちください。保育の中で掃除のときに使用します。<u>名前は書かないでください。</u>

(4) お弁当

新入園児の4歳児のお弁当の始まりは4月中旬、3歳児のお弁当の始まりは5月中旬からの予定です。

◎お弁当は、お子さんと一緒にかばんに入れ、忘れ物がないようにしましょう。

扱えるかどうか、お弁当始まりまでにご家庭で実際にお弁当箱で食事をし、練習しておいてください。

弁当箱・袋・ランチマット・ゴム・箸・箸箱	<p><3・4歳児></p>  <p>ランチマット …サイズ:25×30cm 程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弁当箱を入れる袋は、<u>自分で出し入れしやすい大きさ、扱いやすいもの</u>を用意してください。(巾着、スナップボタン止め型など) ・弁当箱はふたが開閉しやすく、弁当箱本体に重ねられるものにしてください。(3歳児の間は、両脇でふたを止めるタイプの弁当箱は避けてください) ・保温容器は、扱いが難しいことと食中毒予防の観点、安全面を考慮して、使用できません。 ・弁当箱のふたが外れないように、幅広のゴムを用意してください。 ・ランチマットは25cm×30cm位の大きさのものを用意してください。 ・箸、箸箱は、自分で出し入れできるものにしましょう。 ・用途に応じて、スプーン、フォークを使っても構いませんが、徐々に箸のみにしていきましょう。スプーン、フォーク、箸が一つの<u>セットのものは、持たせないでください。</u>お子さんがどれを使えばよいか分かりにくく、机上のスペースをとり邪魔になることがあります。 ・安全のため、<u>楊枝やピックは入れないでください。</u> ・しょうゆ等の容器やふりかけの袋は、自分で扱えるようになってから入れてください。(3歳児の間は、ふりかけを家からかけてくるようにしてください) ・5歳児年長組になると、左の図のように大きく柔らかい布を使い結ぶことを経験できるようにします。 ・矯正箸は、普通の箸に移行する時に難しいので、<u>幼稚園では推奨していません。</u>
	<p><5歳児></p> 	

(5) 行事や式典などの時

始業式、終業式、修了式など、園服を着用して式等に参加する時があります。その際、白シャツ（ブラウス、ポロシャツなど、白であれば可）と白靴下を使用します。

(6) 遠足に必要なもの

- ☆服装… 園指定半ズボン・カラー帽子（行先によっては園帽子）・通園かばん
- ☆弁当… 食べやすいように工夫してください。
箸など使わなくてよい、おにぎりやサンドイッチ等にしてください。
- ☆おしぼり…濡れタオルを入れ物に入れてください。（ウエットティッシュは不可）
- ☆水筒… お茶、水などを水筒の半分程度入れます。
水筒は、必ず肩紐があるものにしてください。（ペットボトルは不可）
- ☆敷物… レジャーシートなどのビニールの敷物。自分で扱える大きさのものにしましょう。
- ☆ハンカチ・ティッシュ…ズボンのポケットに入れます。

・行先によっては、自然物を集めるためのポリ袋の持参をお願いすることがあります。その際は別途お知らせします。



(7) 水遊びに必要なもの

プール遊びは6月後半からの予定です。

- ☆水着… 自分で着脱できるもの。
女児はワンピース型、または、おなかの出ないセパレート型。
男児はウエストがゴムのもの（ひものものはゴムに変えて使用してください）。
- ☆水泳帽子… 自分で着脱できるもの。つばやひだのないもの。
- ☆バスタオル…肩にかけることができ、自分で扱いやすい大きさのもの。
ラックに掛けられるように、タオルの中央にループを付けてください。
- ☆プール用品を入れるバック…濡れた水着やタオルを入れますのでビニール製がよいです。
- ☆ビーチサンダル…砂遊びにも使います。
金具などのない脱ぎ履きがサッとできるイラストのような形状のものをご用意ください。



◎持ち物すべてに名前をはっきり書いてください。

子育てサポート保育について（概要）

○はじめに

港区では、在園児の保護者に対する子育ての支援として、通常の保育時間以降も幼稚園でお子さんをお預かりする「子育てサポート保育」を、全公立幼稚園で実施しています。

本園は「どんぐりクラブ」という名称です。

○利用日時

月曜日から金曜日の通常保育終了時から午後5時まで

※幼稚園の休園日等を除きます。

※春季休業期間は実施しません。

（令和5年度より、夏季休業中等の一時預かり事業を、一部の園で実施しています。）

※その他、園長が定めた日（1学期始業式、入園式、修了式、終業式、教員の研修日、新入園児健康診断・面接日など）など、上記以外にも園の運営状況によりサポート保育を休止する場合があります。

※欠席、早退をした日は利用できません。

○利用定員

定員：1日20名まで

①年間利用の定員について

利用上限数は15名となります。

②一時利用の定員については年間利用者の申込状況により変動します。

定員については

変更になる可能性があります

○対象幼児

実施園に在籍していて、保護者から希望のあった園児

○申込方法

年間利用

年間利用については、幼稚園に申込書類を提出の上、学務課で承認をおこないます。

※年間利用は港区保育園入所基準を参考に利用者を決定します。

一時利用

事前に園に申込みをします。

※利用希望者多数の場合は抽選となることがあります。

○保育料

- ①年間利用の保育料は、年間96,500円（最高階層者）です。
- ②一時利用の保育料は1日800円です。
 - *利用料金は、所得・世帯状況に応じた階層区分により決定します。
 - *家庭の状況により無償化の対象となる場合があります。

○サポート保育のおおまかな時程

- 14:00 サポート保育の部屋（多目的室）に入室
- 14:10 遊び・おやつ
- 16:20 片付け
- 16:30 絵本・紙芝居など
- 16:50 保護者への連絡事項伝達
- 17:00 降園完了

※家庭的な雰囲気の中で、ゆったりとした生活ができるようにします。

※おやつは各家庭から持参したものを食べます。

○サポート保育に関わる職員

保育担当 会計年度任用講師

教員免許をもつ専任の講師が保育をします。保育内容及び計画・運営については、園全体で考えていきます。

事務担当 会計年度任用職員

サポート保育利用の利用券販売・引き換えや、申込受付等の事務対応をします。

※詳しくは、年度当初に配布する『どんぐりクラブのしおり』をご確認ください。

園庭開放について

港区立白金台幼稚園

幼稚園では、保育後に園庭を開放しています。保護者の安全管理の下、みんなが気持ちよく使えるように園庭開放時の約束があります。遊具やトイレの使い方等の約束を守り、安全で怪我のないようにしましょう。

	時 間	飲食について
お弁当がある日 月～金	14:10～15:00	おやつ <small>の</small> 飲食はできません。 (水分補給は可)

*全学年午前保育の日は、全教員が出張のため、園庭開放は中止です。

*14:10までは、帰る方の移動のため中央付近での遊びは控えてください。

*年末年始(12月29日～1月3日)、春休みから始業式までの期間は園庭開放はありません。

*園の都合(教員の出張・研修、夏季休業中の節電のための閉園、工事他のため)で園庭開放を中止したり、時間を変更したりすることがあります。園日より等でお知らせします。

<園庭開放の約束>

- ① お子さんの動きから目を離さず責任をもって安全管理してください。危険な遊び方に気付いた時は、他のお子さんであっても注意し合うようにしましょう。
- ② 園庭開放では、砂場横の棚に置いてある砂場道具が使用できます。ビンケース・木製の柵などの可動遊具や遊具倉庫の中の遊具及びご家庭から持ってきたものの使用、水を使って遊ぶことはできません。使用した遊具は、元の場所に必ず片付けてください。時期によって、使えるもの(竹馬・縄跳び)もあります。保護者の管理の下、正しい使い方をし、安全に気を付けて扱ってください。
- ③ 砂場シートは開けて結構ですが、使用後には使用した人が掛け直してお帰りください。
- ④ 降園時も園庭開放時も、園庭ではベビーカーを使用できません。バギー置き場に置いてください。
- ⑤ トイレの使用について
 - ◆園舎1階エントランスのトイレ◆
→大人用です。使用する場合は、必ず職員室に声をかけてください。
 - ◆園庭側から入れるトイレ◆
→子ども用です。ただし、15時00分以降は清掃のため使用できません。
- ⑥ 園庭でおやつの飲食はできません。水分補給はできます。ゴミはお持ち帰りください。
- ⑦ けがをした時の薬品は、玄関を入り、右の靴箱の棚に置いてある園庭開放用救急箱をお使いください。万一大きなけがが発生した場合は、幼稚園の職員に連絡してください。
- ⑧ 保育室は翌日の保育の準備等がありますので、入室は控えてください。2階にも上がることはできません。
- ⑨ 園庭は近隣の住宅に接近しています。子どもたちの極端に大きな声や保護者同士の会話にもご配慮いただければ幸いです。特に、民家が隣接している森の奥では、気を付けてください。